

## <総合人間学部生活心理学科>

生活心理学科では、建学の理念である「愛と奉仕」の精神を踏まえて豊かな人間性の育成に努め、特に「人間生活」と「こころ」および「行動」の理解を通じ、新たな時代に向けての人間像及び生活像を発信し、かつリーダーとなりうる人材育成を教育目標としている。

そのカリキュラムは、心理学の理論と方法を習得する心理学コース科目群、衣食住の生活学的見識を深める生活科学コース科目群、情報処理の技能を習得するコース共通科目群、そして生活・仕事と人のこころの関わりの理解と応用を目指す生活心理学科目群で構成されており、このようなカリキュラムの特色を生かした教員の養成を目指す。

### <生活科学コース>

家庭教職課程においては、生活行動の基盤となる人間の心の分析、および理解能力を持ちあわせ、個人、家庭、職場、地域社会といったあらゆる場面における諸問題（育児・教育問題、衣食住に代表される生活環境問題、介護問題、未就業・早期離職問題など）と向き合い、積極的に解決に取り組む、社会のニーズに則した家庭科教員の養成を目指す。また、カリキュラム上のビジネス・情報科目を合わせて履修することにより、生徒のキャリア形成の指導や生徒の自己決定を支援することを可能にし、さらには、学校内のコミュニティを活性化させることはもちろん、ボランティアをはじめとした地域の諸活動に生徒を参加させる意欲と能力、そして生徒からの種々の相談に対応し、適切に方向付けていく能力と教育的愛情をもつ教員の養成を目指す。

### <心理学コース>

公民教職課程においては、社会制度や社会問題に対する見識はもちろん、人間性を深く理解し、人間と社会との関わりをより一層踏み込んで生徒に語るができる教員育成を目指す。また、カリキュラム上のビジネス・情報科目を合わせて履修することにより、生徒のキャリア形成の指導や生徒の自己決定を支援することを可能にし、さらには、学校内のコミュニティを活性化させることはもちろん、ボランティアをはじめとした地域の諸活動に生徒を参加させる意欲と能力、そして生徒からの種々の相談に対応し、適切に方向付けていく能力と教育的愛情をもつ教員の養成を目指す。